

うつりゆく田園風景とともに



本郷地区、分譲地の一角にある、まだまだ新しい平屋のおうち。
町内では珍しい平屋でコンパクトなつくりは、1~3人暮らしの方や、ものが少ない暮らしをしたい方にぴったり。
現在は持ち主さんが暮らしていますが、新しい持ち主さんが決まったらお引越されるそうです。



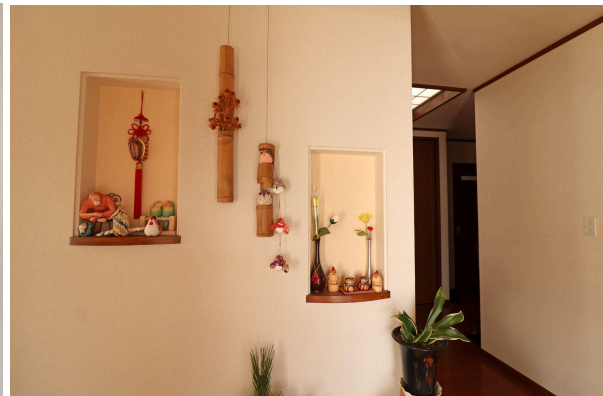
撮影したのは1月中旬ごろ。今年はかなり暖冬ですが、わずかに積もった雪についた足跡と木の影は、雪国ならではの風景です。



除雪道具や植物も置ける広さの玄関。



おうちの中へ。玄関収納に全身鏡がついているのもうれしいですね。



おうちに入るとすぐに目に入る飾り棚。お気に入りのアートや思い出のものを飾りたくなります。



玄関の右には8畳の和室。畳もきれいな状態です。



寝室&リビング。引き戸を閉めてお部屋を分けるのも、ひと部屋として広々と使うのもどちらも良いですね。



寝室の窓の外に広がる田園風景。(ながめを伝えたくて、家財のすきまから撮影！)
目の前の畑には夏になるとすいかが実るそうです。



寝室には備えつけのクローゼットも。クローゼットの隣のスペースにはチェストや本棚なども置けそうです。



カウンターキッチンのあるリビングでは、おしゃべりも弾みそう。



寝室とリビングの間にはながめの良い廊下があります。



あわい黄色を基調としたキッチン。備えつけのキッチンボードがあるのもありがたい。



キッチン横には小さめの収納などを置けるスペースも。



キッチンと和室、洗面室をつなぐ廊下にはクローゼットと天窗があります。



浴室と洗面室にも窓があって明るい！





お手洗いの中に手洗い場があるのもうれしいですね。



縁側の横側には水道も。夏にはビニールプールやお庭でBBQも楽しめそう！



おうちの裏側には物置もあり、オフシーズンのカー用品などをしまっておけます。



おうちの外も広めの敷地。増築したり、小屋を建てて趣味のスペースをつくることもできそうです。



雪国暮らしにはありがたい、屋根付きの車庫(1台分)も！



洗濯物を干し終えたあとや仕事から帰ってきたあと、すぐそばの畑をながめて心がゆるんだり、縁側で缶ビール片手に星空をひとりじめしたり。うつりゆく田園風景とともに過ごす日々は、きっと愛おしいものになる。